

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

施設状況

施設名称	上福岡図書館、大井図書館	所管課	社会教育課
指定管理者名	株式会社図書館流通センター	施設分類	社会教育系施設
指定期間	令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日	利用料金制導入	一部利用料金制（利用料金及び指定管理料）
導入年月日	(1)上福岡図書館：平成27年10月1日 (2)大井図書館：令和2年4月1日	指定回数	(1)上福岡図書館：3回 (2)大井図書館：2回
施設設置目的	図書館法に基づき、市民の文化、教養、調査研究、リレーション等に資することを目的とする		
施設概要	(1)上福岡図書館 【開設】平成6年4月設置 ※大規模改修工事終了後、令和7年2月にリニューアルオープン□ 【敷地面積・延床面積】4,972.25㎡・2,799.64㎡ 【主な施設】（地下）閉架書庫、機械室（1階）サービスカウンター、学習閲覧席、調べもののコーナー、一般書コーナー、ティーンエイジコーナー、児童書コーナー、おはなしのへや、雑誌・新聞コーナー、CD・DVDコーナー、対面朗読室グループ学習室、視聴覚ブース、予約本受取コーナー、授乳室、くつろぎスポット、事務室 （2階）集会室1、集会室2、視聴覚ホール (2)大井図書館 【開設】令和5年11月設置（ステラ・ウェスト内） 【敷地面積・延床面積】7122㎡・1196.6㎡（延床面積は図書館占有部分のみ） 【主な施設】（地下）閉架書庫（1階）雑誌閲覧コーナー、予約本受取コーナー、図書館カウンター（図書館総合案内）、事務室 （2階）一般書（文庫本・小説）、自動貸出機（3階）児童書、こどもカウンター、おはなしのへや、ティーンコーナー（4階）一般書、視聴覚資料、郷土資料、参考図書、新聞、レファレンスカウンター □		
管理運営の基本方針	設置目的、市政運営上の位置づけ、地域特性、地域ニーズを基に、無駄な出費のない、透明性の高いサービスを心がける。		
指定管理者の主な業務	図書館サービス全般、施設維持管理、施設貸出		

評価項目

- 【評価基準】 5：指定管理者のノウハウや努力等により、要求水準を大きく上回っている場合
4：要求水準を上回っている場合
3：要求水準を満たしている場合
2：要求水準を下回っている場合
1：要求水準を大きく下回る場合（改善指導が必要）

1 施設の設置目的の達成に関する取組

施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか		評価
管理運営状況	・児童への読書推進、調べ学習促進に重点を置き、それによる図書館の活性化を図った。 ・「第9回ふじみ野市『図書館を使った調べる学習コンクール』」を開催した。 ・図書館内で図書館育児アドバイザー（保育士）の配置による子育て支援を実施した。 ・ふじみ野市電子図書館サービスを実施した。 (1)上福岡図書館 ・市内12小学校への学校図書館支援員の配置、書籍消毒機の設置等、提案事業を計画通り実施した。 ・市内12小学校に移動図書館サービスを提供した。 ・西公民館図書室改修工事に伴い、令和7年10月より上福岡図書館分室としてサービスセンター内に臨時カウンターを設置した。 (2)大井図書館 ・4地域文庫（江川文庫、こばと文庫、たけのこ文庫、つつじ文庫）が、図書館の地域拠点として継続して活動できるよう、文庫のイベント案内を小学校、保育所等に配布する等、運営支援を行った。また、4地域文庫と図書館による「ぶんこのつどい」を協働開催し連携を深めるとともにPRを行った。 ・図書館友の会と交流を深め、パソコン相談室の開催、リサイクル本への押印など、図書館事業を協働して推進した。	4
区分	具体的な取組の状況・実績	
学校図書館支援員の配置	市内小学校全12校に対し、学校図書館支援員を配置。12校合計で、支援員の配置日数は1,176日（1校あたり平均98日）、配置時間は7,056時間（1校1日あたり平均6時間）であった。学校図書館整備、オリエンテーション、ブックトーク、読み聞かせ等を恒常的に実施。授業支援として上福岡図書館の資料の団体貸出を実施。	
提案事業	第9回ふじみ野市「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催。市内小学生を中心に620作品の応募から18作品を表彰、「第29回 図書館を使った調べる学習コンクール（全国大会）」に10作品を応募し、そのうち1作品が優良賞を受賞。	
提案事業	児童コーナーに保育士の資格を持つ「図書館育児アドバイザー」を配置し、子ども向け本の紹介や読みきかせ、育児相談、また「おはなし会」への参加促進等、子育て中の方の図書館利用を支援。 <年間配置日数> (1)上福岡図書館：99日 (2)大井図書館：101日	

2 指定管理者の健全性

団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか		評価
外部専門家からの指摘事項の概要	自己資本比率67.5%で良好。現預金残高が十分あり、キャッシュフローも良好。前期から引き続き、売上高、利益ともに順調に推移。	4
その他特記事項	自己資本比率、流動比率、固定比率は、前々期、前期、今期と要注意目安をクリアするとともに、売上高は、対前期、対前々期を上回る安定した状況が認められる。	

3 施設の有効活用

		利用区分等	予定（計画・目標） 単位	利用実績 単位	対前年比	年度目標達成率	評価
施設利用状況		来館者数	750,000 人	750,213 人	125.2%	100.0%	
		利用者数	230,000 人	238,952 人	133.1%	103.9%	
		貸出点数	770,000 点	809,758 点	133.3%	105.2%	
		予約・リクエスト点数	155,000 件	159,895 件	108.8%	103.2%	
	(特記事項) 上福岡図書館は、大規模改修工事を経て令和7年2月にリニューアルオープン。前年度は臨時カウンターでのサービス提供期間があったため、対前年比が大幅増となっている。また、西公民館図書室は西公民館の改修工事に伴い令和7年9月に休室し、令和7年10月よりサービスセンター内に臨時カウンターを設置したため、来館者数などに約半年間影響が発生した。						
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及びその理由			
	市指定事業	・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・利用者登録、貸出、返却、予約リクエスト受付等、窓口サービス業務 ・図書館資料選定、購入、受入、装備、整理、除籍等、蔵書管理業務 ・レファレンス業務 ・県内図書館・入間東部地区公共図書館・文教学院大学ふじみ野図書館との相互貸借業務、国立国会図書館・県外図書館との貸借業務 ・ホームページの管理運営業務、市報等の発行に関する業務 ・移動図書館巡回業務 ・上福岡西公民館図書室（上福岡図書館分室 サービスセンター臨時窓口）運営業務 ・施設の利用許可に関する業務 ・図書館まつり、おはなし会、えいが会、行事の開催 ・ブックスタート関連業務 ・スタッフ研修		追加事業	・ぬいぐるみおとまり会 ・図書委員と本好き中学生のおススメ本紹介 ・絵本の読み聞かせ講座 ・音訳者養成講座 ・防犯講座「そのメールは大丈夫！？～サイバー犯罪に巻き込まれないために～」 ・夏休み工作教室 「紙ヒコーキを作って飛ばそう！」 ・プログラミングでロボットを動かそう！ ・バリアフリー映画会 ・小学生ビブリオバトル ・多言語おはなし会 ・司書講座（小学生・中学生） ・キャラバンカー（講談社）がやってきた！スペシャルおはなし会 ・おたのしみマジックショー ・図書館の日（図書館まつり）イベント		
	自主事業	・学校図書館支援事業 ・館内Wi-Fiスポットの設置 ・オンラインデータベースの導入 ・物販コーナーの設置 ・図書館育児アドバイザーの配置 ・「図書館を使った調べる学習コンクール」の開催 ・出張おはなし会（あおぞらおはなし会、イオンタウンおはなし会）の実施		未実施事業	・西公民館図書室改修工事に伴う休室のため、西公民館図書室で行う定例おはなし会は休室後中止とした。 ・図書館利用促進のため、各種追加事業を実施。 ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを実施。 ・セルフ式図書除菌機「LIVA」を上福岡図書館・大井図書館に設置、同「ハッピークリーン」を西公民館図書室（※令和7年9月まで）に設置。		
	利用サービス向上の取組		・指定管理者（㈱図書館流通センター）主催研修会、県立図書館主催研修会等、各種研修に積極的に参加し、スタッフ個々のスキルアップに努め、利用者サービスの向上に繋がりました。 ・図書館来館者に対し、季節、郷土、時事等をテーマに様々な資料展示を展開し、図書館の利用促進に努めました。 ・イオンタウンでのおはなし会や調べる学習コンクール作品の展示等、図書館以外の場所でも図書館の利用促進に努めました。 ・市内中学校の職場体験や小学校の図書館見学を随時受入れるなど、学校関係の深耕に努めました。				

4 利用者評価

区分		内容		評価
利用者の要望把握		(1) 利用者要望把握方法	①投書箱の設置 ②利用者を対象として利用者アンケートを実施した。	
		(2) 調査、会議等の内容	①上福岡図書館、大井図書館（ステラ・ウェスト内を含む）に投書箱を設置し利用者の意見・要望を収集 ②図書館利用者を対象に図書館の満足度に関するアンケートを実施 上福岡図書館回収 194枚 大井図書館回収 116枚 上福岡図書館分室回収 82枚 総計 392枚	
		(3) 調査、会議等の結果	①上福岡図書館ではリニューアル後の施設に関するご意見や利用者のマナーに関するご意見が多かった。大井図書館では施設に関するご意見が多かった。 ②図書館の満足度に関わる回答結果は以下のとおり ふじみ野市立図書館 非常に満足24%、満足33%、どちらともいえない36%、やや不満4%、非常に不満3% 上福岡図書館 非常に満足31%、満足48%、どちらともいえない18%、やや不満3%、非常に不満0% 大井図書館 非常に満足25%、満足37%、どちらともいえない27%、やや不満7%、非常に不満4% 上福岡図書館分室 非常に満足23%、満足24%、どちらともいえない47%、やや不満3%、非常に不満3%	
利用者からの評価・要望・苦情等		(1) 良好とする評価	主な利用者の声 ・新しい施設がきれいで気持ちが良い。 ・貸出・返却が自動化され、とてもスムーズになった。 ・サービスセンターの臨時窓口とブックポストはとても便利です。 ・育児アドバイザーがいるので安心して来ることができる。 ・おはなし会、とても満足しています。	3
		(2) 苦情・改善等の要望事項	主な利用者の声 ・席数（閲覧席・学習席）を増やしてほしい。 ・マナーの悪い利用者を注意してほしい。 ・館内が暗く、多層階のため不便（大井図書館）。 その他、蔵書に関する不満（少ない・資料が古い）、館内空調に対する不満（暑い・寒い）、施設サービス（給水機・カフェ他）に関するご要望、などの声を頂戴した。 《対応措置》 大井図書館への意見で施設に関係する問題については、ステラ・ウェストの運営を行っている日本環境マネジメントと協力しながら対応策を検討し実施している。 両図書館の運営に対する意見は、対応策を検討し、改善できることから実行に移し利用者の利便性向上に努めている。	

5 事業収支

(単位:円)

	指定管理者収支（ 令和7年度 ）				市の収支				評価	
		年度計画額		収支実績額			令和7年度決算		令和6年度決算（前年度）	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額	項目	金額
	収入	利用料金	10,000	利用料金	59,600	歳入	施設使用料	0	施設使用料	0
事業収入	100,000	事業収入	52,800	行政財産使用料	159,924		行政財産使用料	22,624		
指定管理料	331,304,058	指定管理料	331,304,058	国庫支出金	0		国庫支出金	0		
雑入	0	雑入	0	県支出金	0		県支出金	0		
自主事業からの充当	165,000	自主事業からの充当	670,692	その他	56,100		その他	25,687		
計	331,579,058	計	332,087,150	計	216,024		計	48,311		
支出	人件費	183,923,000	人件費	183,923,000	歳出	修繕料	843,095	修繕料	0	
	消耗品費	7,500,000	消耗品費	11,600,688		保険料	90,275	保険料	82,055	
	光熱水費	11,300,000	光熱水費	8,253,475		指定管理料	331,304,058	指定管理料	285,257,569	
	委託料	64,497,800	委託料	63,553,910		業務委託料	1,076,900	業務委託料	9,563,400	
	賃借料	4,199,980	賃借料	4,151,707		土地・建物賃借料	0	土地・建物賃借料	1,089,000	
	通信費	2,934,000	通信費	2,559,731		その他	862,133	その他	1,142,024,151	
	保険料	233,650	保険料	294,460						
	修繕費	210,000	修繕費	297,000						
	事業費（市指定事業）	2,656,000	事業費（市指定事業）	2,817,420						
	資料費	22,650,000	資料費	23,557,421						
	電子図書資料費	3,610,000	電子図書資料費	3,611,356						
	一般管理費（本社経費等）	6,583,000	一般管理費（本社経費等）	6,583,000						
	公租公課	19,169,084	公租公課	18,318,097						
	西公民館図書室改修費	0	西公民館図書室改修費	1,223,259						
	その他	2,112,544	その他	1,357,276						
	計	331,579,058	計	332,101,800		計	334,176,461	計	1,438,016,175	
収支	0		△ 14,650		差引	△ 333,960,437		△ 1,437,967,864		
②市への納付金 ※納付金がある施設のみ	市への納付金	支出	0	支出	0					
③最終収支 （①－②）	収支	0		△ 14,650						
●自主事業収支	自主事業収支	収入	165,000	収入	670,692					
		支出	0	支出	0					
		自主事業収支	165,000	自主事業収支	670,692					
分析	人件費比率【人件費／指定管理者事業支出】								55.4%	
	事業収支における経営分析				西公民館図書室改修工事に伴い、予算化していない費用が発生し若干の最終損失となった。					
	一般管理費が、計画額と実績額で異なる理由									

6 管理運営全般

※すべて「適」で「3」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容		適否欄	評価
市との連携	1 市への報告、連絡、相談又は協議が適切に行われたか		適	3
	2 市からの指示等に対し適切な対応が図られたか			
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか		適	
	配置実績	(令和8年4月1日現在) (1)上福岡図書館 館長1人、副館長1人、図書館業務責任者4人、図書館スタッフ26人、巡回担当1人、学校図書館支援責任者2人、学校図書館支援スタッフ9人 合計44人（司書33人、司書率78.57%（司書資格算定除外2人）） (2)大井図書館 館長1人、副館長1人、図書館業務責任者3人、図書館スタッフ21人、巡回担当1人 合計27人（司書20人、司書率76.92%（司書資格算定除外1人））		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		適	
	2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		適	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		適	
	2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
その他	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		適	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか			
特記事項				

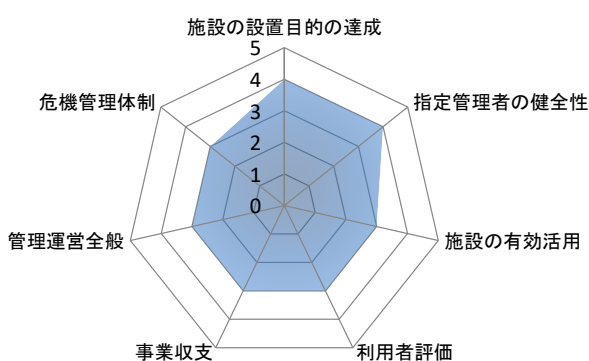
7 危機管理体制

※すべて「適」で「3」。1箇所でも「否」の場合は「1」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルが整備されているか	適	3
	2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	適	
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	適	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	適	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		
特記事項			

総合評価

【総合評価】 A：とても優れている／B：優れている／C：適正である／D：努力が必要である／E：改善が必要である

総合評価			社会教育系施設	
評価項目	評価			
総合評価	施設の設置目的の達成	4	C	
	指定管理者の健全性	4		
	施設の有効活用	3		
	利用者評価	3		
	事業収支	3		
	管理運営全般	3		
	危機管理体制	3		
評価理由		・上福岡図書館は、旧上福岡西公民館大規模改修工事に伴う図書室蔵書等の移転に協力し、臨時窓口設置により図書室休館中の利用者サービスの低下を招かないよう努めた。 ・大井図書館は、図書館単独の事業だけではなく、複合施設の特性を生かし、文化施設や社会教育が行う事業にも協力し、サービス向上に努めた。 ・順調な財務状況が認められる。		
取組・改善案等	前年度からの課題・改善事項		実施状況	次年度へ向けての目標・取組・改善事項
	・上福岡図書館の大規模改修後リニューアルを受け、新たに導入したサービスと各種施策を着実に実行していく。 ・上福岡・大井ともに市内での出張お話し会や市内小中学校との共同展示・職場体験など、地域との連携強化に努める。 ・西公民館大規模改修に伴う西公民館図書室休館中の図書館サービスへの影響を最小限に止める。		・上福岡図書館リニューアル後に新規導入したサービスと施策を着実に実施し運営を行った。 ・出張お話し会、市内小中学校との共同展示、職場体験、図書館見学、保育園や児童センターでの講座やおはなし会の開催、など地域との連携強化に努めた。 ・西公民館図書室休館に伴い臨時窓口の設置・運営を行い図書館サービスへの影響を最小限に止めた。	・第4期ふじみ野市立図書館サービス計画に基づき、各種施策を着実に実行していく。 ・上福岡・大井ともに市内での出張お話し会や市内小中学校との共同展示・職場体験など、地域との連携強化に努める。 ・西公民館大規模改修に伴う西公民館図書室休館中の図書館サービスへの影響を最小限に止める。

指定管理者自己評価	
(1) 評価期間の取組に対する評価	
① サービス向上に向けての取組	
・市内12小学校に学校図書館支援員を配置、学校図書館運営支援、活性化を行った。 ・調べ学習促進によるふじみ野市の小中学校との連携強化、図書館利用促進を図った。 - 第9回ふじみ野市「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催、応募620作品、入賞18作品を表彰した。 ・こども読書週間に合わせて「あおぞらおはなし会」を福岡中央公園で開催、図書館イベントの周知と図書館の利用周知を図った。 ・「図書館育児アドバイザー（保育士）」を上福岡図書館に99日、大井図書館に101日配置し、図書館児童サービス担当と協力して子育て支援サービスを継続実施した。	
② 業務の効率化に対する取組	
・TRCは全社を挙げて業務改善に取り組んでおり、ふじみ野市でも事務室内の整理整頓、業務書類の改善、業務の簡略化を図るなどして、業務改善に努めた。 ・図書館スタッフ、学校図書館支援員全員に対し研修を実施した。	
③ その他	
・上福岡図書館のリニューアル後、新サービスの周知・運用に取り組んだ。 ・上福岡図書館リニューアル後の設備点検および修繕業務に取り組んだ。 ・移動図書館LiBOONを利用し、市内12小学校に移動図書館サービスの提供を行った。 ・ふじみ野市電子図書館サービスを行った。 ・ふじみ野市「図書館を使った調べる学習コンクール」入賞作品集を発行し、入賞者と各小学校に配付した。 ・他自治体による移動図書館車の視察受入対応を実施した。 ・多層階である大井図書館では、図書館スタッフ間のコミュニケーションが円滑にできるようインカムの運用を行った。また、基本的な流れの見直しを図り業務改善に取り組んだ。	
(2) 管理業務実施上の課題	
・書籍・雑誌・新聞の価格高騰が購入予算を圧迫している、雑誌・新聞購入数の削減に向けた施策を検討していく必要がある。 ・移動図書館車「ともしび号」の市内小学校への運行回数増加に向けて、暑さ対策・寒さ対策・強風対策など、各小学校との活動場所の協議・検討が必要である。	
(3) 次年度以降の取組	
・指定管理（上福岡は3期目、大井は2期目）の4年目となる令和8年度はふじみ野市立図書館として上福岡図書館・大井図書館の更なる一体化を進め、利用者に対してどちらの図書館でも同一のサービスを提供する環境の整備に務める。 ・西公民館大規模改修に伴う西公民館図書室休館中の図書館サービスへの影響を最小限に止める。 ・図書館運営の効率化を図るとともに、利用者サービスの向上に努める。	